

# 永明中学校だより

令和4年 7月22日 10号 文責 矢崎

## 「自分を大事に育てる夏休み」にしてください。

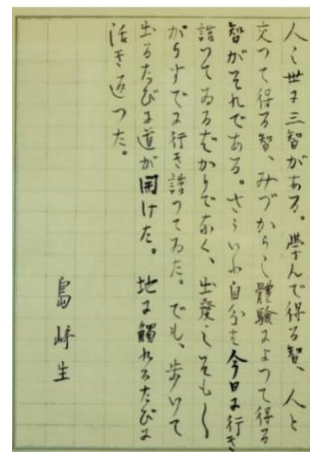
朝気持ちの良い挨拶をしてくれた皆さん、ありがとう。嬉しくもありすごく元気をもらいました。一生懸命に掃除をしてくれた皆さん、誰かに見られているからではなく、自分と向き合う姿がたくましいと感じました。仲間を大事にしていた皆さん、その優しさは、ちゃんと周りに伝わっています。そして永中生のすごい姿は、人の話をしっかりと聞く姿です。相手の想いを受け止めるには、まずは聞く姿勢、目つき、そして心です。私が永中に来て一番皆さんの姿で感動した姿です。明日から始まる長い夏休みは、皆さんにとって誰もが同じスタートで、同じ時間が確保されています。どう使うかは皆さん次第。自分を大事に育てる夏休みにしてほしいと願っています。事故、病気、怪我に気をつけて、充実した休みにしてください。

### <1学期終業式 校長講話より>



7月8日から、間宮祥太郎さんという俳優さんが主演する「破戒」という映画が上映されています。長野県の先生が実際のモデルになっている有名な文学作品です。映画の内容を書いてしまうとネタバレになってしまうのですが、興味があればぜひ見てください。

さて、この「破戒」の作者は、島崎藤村という長野県木曾郡馬籠宿出身の文人です。椰子の実(名も知らぬ 遠き島より…)という歌の作詞者でもあります。夏休みを迎える今日だからこそ、ぜひ君たちに紹介したい藤村の手紙があります。人の世には三智があるという話です。「智」とは、単純にテスト点という話ではなく、君たちの将来生きる力となる「知恵」という意味です。



### 一学んで得る智(知恵) 二人と交わって得る智 三自らの体験によって得る智

一つは皆さんが夏休みに行う学習です。しっかり勉強に取り組んでみてください。二つ目は、人と交わって得られる知恵です。地区行事へ積極的に参加したり、調べ学習などで調査したりして、自分から誰かと交わらないと得られない智です。普段会えない親戚に会って話をするのも良いですね。そして三つ目が、自ら体験することによって得られる智です。受験生であっても、ずっと机に向かう必要は無いと思います。何かに挑戦したり、何か新たなことに飛び込んで体験したりすることは、長い人生の中で大きな財産です。

夏休みという時間は 新たな自分を大事に育てる時間です。本校の学校教育目標は、「自らの生活を誠実にたくましく生きる」と共に、今年度のテーマは「自律した生徒」を目指しています。ぜひ自分をたくましく成長させるためにも、自分の生活を自己管理し、事故や病気、怪我に気をつけながら、充実した休みにしてください。

### <保護者の皆様へ> ご協力に感謝申し上げます。

感染警戒レベルが1になって少しほっとしたのも束の間で、再び感染拡大しています。このような状況の中、お子様の体調管理を含めたコロナ対応への協力、PTA作業、地区懇談会、個別懇談会などたくさんのご協力をいただき感謝申し上げます。今最大の心配事は、夏休み明けに新型コロナウイルス感染症の状況がどうなるかということです。せめてもう少しレベル「1」でいてくれたらと思うばかりですが、子どもにとってのせつかくの楽しい夏休みです。体調管理に気をつけてもらいながら、長期休みでしかできない貴重な体験をしてほしいと願っています。保護者の皆様、地域の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

